

宗像地区事務組合だより

問い合わせ先：宗像地区事務組合総務課 住所：〒811-3507 福岡県宗像市多禮298番地 TEL：62-0031 FAX：62-1970
Eメールアドレス：info@munakatajimu.or.jp ホームページアドレス：http://www.munakatajimu.or.jp/

宗像地区の水道事業を統合しました

4月1日から、宗像市と福津市を給水区域とした水道事業を統合し宗像地区事務組合が引き継ぎました。

●宗像地区事務組合の業務案内(担当課・連絡先)

■営業課 ☎0940-62-0026

- ▽上下水道料金の徴収、営業所に関すること
- ▽上水道の使用開始、中止に関すること
- ▽水道事業の計画や調整、予算、決算などに関すること

■施設課 ☎0940-62-0975

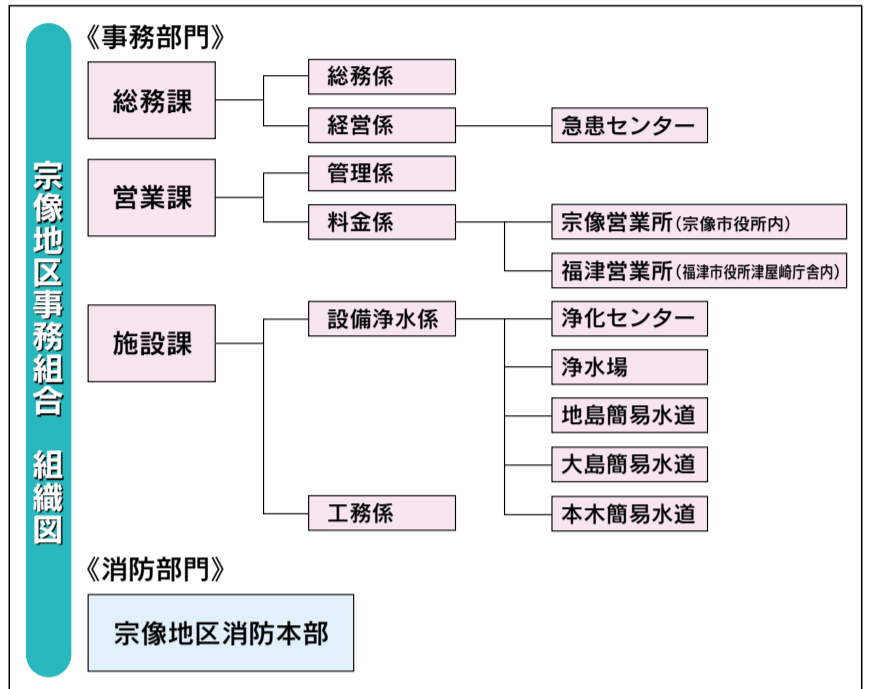
- ▽浄水場および浄化センター、簡易水道事業、給水設備工事、排水設備工事（宗像市の受付のみ）などに関すること
- ▽水道施設の新設や改良、開発協議、水道管の維持管理・漏水対応に関すること
- ▽浄水場、取水場、配水池などの運転管理や維持管理、水道の水質管理に関すること

■総務課 ☎0940-62-0031 (代表番号)

- ▽人事管理、議会、情報公開、広報活動に関すること
- ▽入札や契約事務に関すること
- ▽企画や総合調整、経営改革、急患センターなどに関すること

■宗像地区消防本部 ☎0940-36-2425 (代表番号)

- ▽消防業務に関すること



平成22年度 宗像地区事務組合経営方針

●基本方針

【安全で安定的な経営を担う事務組合】

地域住民の信頼に応えられるよう、職員一丸となって安全で安定的な事業経営にまい進します。

また、各事業の基幹的な役割を担う職員の育成強化を図り、組織力、行政力の維持向上に努めます。

【効率的でスリムな経営を行う事務組合】

組織目標を明確にし、スリムで機動的な組織体制による経営を目指し

ます。また総合経営システムの推進、事務事業の見直し、行財政集中改革プランの推進など、より一層の効率性の向上を図ります。

【関係市との緊密な連携を目指す事務組合】

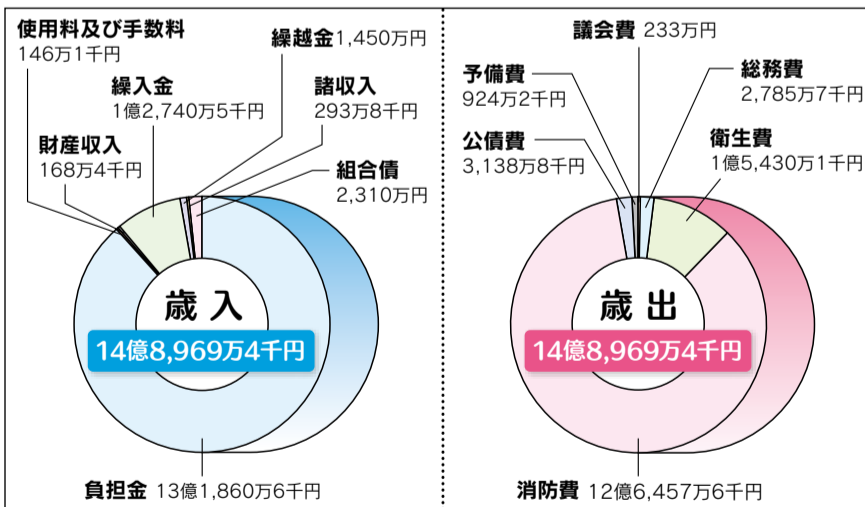
宗像市・福津市の経営・施策方針を十分把握し、事務組合事業にきめ細かく反映できるよう両市とのパートナーシップを強化します。また、事業目標や事業計画を立て、的確に実施し、成果などを積極的に公表するとともに、広報活動を強化して地域住民に分かりやすい身近な事務組合を目指します。

平成22年度 宗像地区事務組合予算

今年度は、宗像地区の水道事業を事務組合で担う初年度でもあるため、計画的な歳出抑制に努めながら、重要政策事業などに財源の重点配分を図るなど、安定的な財政運営と健全化に取り組んでいきます。

■平成22年度 宗像地区事務組合一般会計予算

●予算額 14億8,969万4千円 (対前年度比 97.5%)



■平成22年度 宗像地区事務組合急患センター事業特別会計予算

●予算額 2億3,775万5千円 (対前年度比 101.7%)

■平成22年度 宗像地区事務組合水道事業会計予算

収益的収支	3億4,660万8千円	資本的収支	▲13億1,680万9千円
事業収益	27億1,771万5千円	資本的収入	4億9,722万5千円
事業費用	23億7,110万7千円	資本的支出	18億1,403万4千円

■平成22年度 宗像地区事務組合大島簡易水道事業特別会計予算

●予算額 2,936万9千円

■平成22年度 宗像地区事務組合本木簡易水道事業特別会計予算

●予算額 504万7千円

お知らせ、お願い

●宗像地区歯科休日急患センターからのお知らせ

昨年4月から日曜日、祝日、お盆、年末年始に限り宗像歯科医師会の医師が交代制で歯痛の応急処置を（旧宗像地区急患センター内で）しています。

*受診される人は保険証を持参してください

●受付時間 9:00~16:30

●住所 宗像市田熊5丁目5番2号（宗像医師会病院入口）

■問い合わせ先

▽宗像地区歯科休日急患センター ☎0940-34-8080

▽宗像歯科医師会 ☎0940-36-7160

▽宗像地区事務組合（総務課） ☎0940-62-0031

●宗像地区急患センターからのお願い

宗像地区急患センターは、平日の夜間や休日、お盆や年末年始に内科・小児科に限って応急処置をする診療所です。

*救急病院ではありませんので正しく利用してください

■問い合わせ先

▽宗像地区急患センター ☎0940-36-1199

▽宗像地区事務組合（総務課） ☎0940-62-0031

●水道検針員からのお願い

上下水道料金を決定するため、毎月の初め（原則2日~7日）に各家庭を訪問しメータを確認していますが、犬の放し飼いやメータボックスの上に物（鉢、かさ立て、バイクなど）が置いてあり確認できないことがあります。

正確な検針のため「検針期間中は犬をつなぎ、メータボックスの上に物を置かない」ようご協力をお願いします。

■問い合わせ先

▽宗像地区事務組合（営業課） ☎0940-62-0026



消防宗像

夏の事故！見逃さないで、体のサイン！

うっとうしい梅雨の時期が終わると夏本番。海に山に本格的な夏のレジャーシーズンを迎えます。今回は、暑さが厳しくなる時期を前に、いざというときにぜひ覚えておきたい応急手当を紹介します。

熱中症〜子どもや高齢者は要注意！

熱中症とは、体の中と外の「あつさ」によって引き起こされるさまざまな体の不調のことを言います。屋外だけでなく家の中でも発生します。特に高齢者は、暑くてもクーラーなどのエアコン機器を使わず我慢してしまいう傾向があります。年齢を重ねると体中の水分量がだんだん減っていくので、暑さで

体の水分量が失われると脱水症状が起こり、熱中症にもかかりやすくなります。また、体の機能が成長段階の子どもも、体温調節がうまくできずに熱中症にかかりやすいです。そのほか、クラブ活動で頑張っている子どもは、いつい水分を取り忘れてしまうこともあり、指導者が気を配り十分な水分補給と休息を与えることが大切です。



☆熱中症は放っておくと死に至ります。しっかり予防し、危険性を認識し、すぐに応急手当をしてください。また、熱疲労、熱射病は医師の診察が必要です。まだ大丈夫と思わずに病院を受診してください。



★熱中症を予防しましょう！

体調を整える	睡眠不足や風邪気味など、体調の悪いときは暑い日中の外出や運動は控えましょう。
服装に注意	通気性の良い衣服を着て、外出時にはきちんと帽子をかぶりましょう。
こまめに水分補給	「のどが渴いた」と感じたときには、すでにかなりの水分不足になっていることが多いです。定期的に少しずつ水分を補給しましょう。特に夏場は汗と一緒に塩分が失われることを考えると、0.1%程度の塩水かスポーツドリンクを飲むのが効果的です。
年齢も考慮に入れて	発育途中の子どもや、体力が衰えはじめた高齢者は熱中症になりやすいので、年齢を意識して、予防を心がけることも大切です。

ちゅうたの部屋 熱中症編

★熱中症の症状と危険度！

めまい、失神 脳への血流が瞬間的に不十分となった状態で「熱失神」と呼びます。	
筋肉痛・筋肉の硬直 発汗に伴う塩分の欠乏により筋肉の痙攣（こむら返り）を生じ、その部分の痛みを伴う状態で「熱痙攣」と呼びます。	
頭痛・吐き気・嘔吐・倦怠感・虚脱感 身体がぐったりとして力が入らない状態で「熱疲労」と呼びます。	
意識障害・運動障害・高体温なのに汗をかいてない 呼びかけや刺激への反応がおかしい、真っ直ぐ歩けない、高体温なのに汗をかいていない、うつ熱状態になっている状態で「熱射病」と呼びます。	

★熱中症になったときの応急手当は

休息	まずは涼しい場所で休ませましょう。日陰やクーラーなどの効いた涼しい場所で休ませてあげましょう。そのときに着ているものを緩めてあげてください。	
水分補給	水分補給しましょう。汗として失われる水分の中には塩分が含まれていますので水分と同時に塩分も補給してあげましょう。スポーツドリンクは水分補給と塩分補給が同時に補給できるので効果的です。 *意識がはっきりしている場合にのみ行います。意識がはっきりしない場合、吐き気がある場合には病院で輸液処置が必要となります	
冷却	体を冷やしてあげましょう。 ●霧吹きで体に水を吹きかけ、うちわや扇風機などで風を送り冷却します。 ●氷嚢やアイスバックまたは、氷を包んだタオルを首の左右におく、両方の脇の下にはさむ、両足の付け根におく、そうすることで大きな血管を冷やし、体を駆けめぐる血液を冷却します。	

福岡県消防職員意見発表会優秀賞獲得!
4月8日、大野城市で県下21消防本部から選抜された職員が業務を通じて感じたことや取り組むべき課題について自由に発表。宗像地区からは仁田原 繁消防士が最優秀賞に次ぐ優秀賞を獲得しました。最優秀賞を獲得した福岡市消防局代表は全国大会でも見事、最優秀賞に輝きました。

福岡県消防救助技術大会で石松チーム、吉武チームが九州大会進出!

6月10日、福津市の県消防学校で開かれ、県下25消防本部、480名の選抜された救助隊員が技術の正確性や所要時間を競いました。宗像地区からは2チーム8名が激戦を突破、7月23日に大分市で行われる九州大会に出場します。現在、九州大会に向け訓練を重ね全国大会を目指します。



石松・吉武チーム

拍子木の貸し出し

貸出用途 防火夜回り
貸出日 10月27日(水)
貸出日 11月1日(月)

貸出場所 宗像地区消防本部

問い合わせ先 消防本部救急課
☎(36) 2455

平成22年度 防火管理講習会

講習種類 甲種防火管理新規講習
受付 9月1日(水) ~ 同30日(木)
日時 10月7日(木)、8日(金) 午前9時~午後5時
会場 東郷地区コミュニティ・センター(宗像市田熊6・7・25)

問い合わせ先 消防本部予防課
☎(36) 3080

救急講習の受講者募集

救急車が到着するまでに、消えかけた命を救うのはあなたです。
個人での申し込みやグループでの参加もお待ちしています。

①「普通救命講習Ⅰ」
②「普通救命講習Ⅱ」
③「上級救命講習」

講習内容 AEDの使用、心肺蘇生法、そのほかの応急手当

講習時間 ①3時間 ②4時間 ③8時間

場所 宗像地区消防本部

問い合わせ先 消防本部救急課
☎(36) 2455

イベント&ニュース

平成22年度第2回危険物取扱者試験

試験種類 全種類
試験日 11月28日(日)
願書配置予定 9月上旬から消防本部・各署所に配置予定
願書受付 9月16日(木) ~ 10月1日(金)

会場
▽北九州(九州共立大学)
▽太宰府(日本経済大学)
▽飯塚(近畿大学産業理工学部)
▽久留米(久留米大学御井学舎)
▽苅田(西日本工業大学)

危険物取扱者試験受験準備講習会

危険物取扱者試験の受験対策として準備講習会を実施。

講習種類 乙種4類
日時 10月中旬、午前9時~午後5時
受付 9月中旬(予定)

問い合わせ先 消防本部予防課
☎(36) 3080

消防士募集

平成22年度宗像地区消防本部消防吏員採用試験

採用予定者 消防職(消防吏員) 4人程度
第一次試験日 10月17日(日)

そのほか受験手続や身体基準など詳しくは、宗像地区消防本部のホームページか消防本部消防総務課 ☎(36) 2872まで

▽大牟田(大牟田高等学校)

問い合わせ先 消防本部予防課
☎(36) 3080

防本部(印鑑持参)

問い合わせ先 消防本部予防課
☎(36) 3080